

2022年9月9日
東京海上日動火災保険株式会社
東京海上ディーアール株式会社
株式会社 Hacobu

**東京海上日動、東京海上ディーアール、Hacobu、物流課題解決に向けた新サービスを開発
～3社のデータ連携・ノウハウを活用し物流DXを支援～**

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 広瀬 伸一、以下「東京海上日動」、東京海上ディーアール株式会社(代表取締役社長 嶋倉 泰造、以下「東京海上ディーアール」)および株式会社 Hacobu(代表取締役社長 CEO 佐々木 太郎、以下「Hacobu」)は、東京海上日動が提供する通信機能付きドライブレコーダー「法人ドライブレコーダー(以下、法人 DA)」の契約者に、別途専用端末の設置を不要としながら Hacobu が提供する動態管理サービス「MOVO Fleet(ムーボ・フリート)」を利用可能な「MOVO Fleet×法人 DA 連携プラン」を10月3日より提供開始いたします。物流業界のお客様に対して、3社のデータ連携・ノウハウ活用により、保険のご契約から車両管理の効率化まで一気通貫で支援し、物流業界の経営課題解決に貢献してまいります。



東京海上日動
東京海上ディーアール



Hacobu

1. 背景

東京海上日動と東京海上ディーアールは、2016年2月に企業のお客様向けに通信機能付きドライブレコーダーを活用したサービス「法人 DA」を提供開始して以降、運行データを活用した様々な事故防止・運行管理サービスを提供してまいりました。

Hacobu は、「運ぶを最適化する」をビジョンに掲げ、2016年4月に動態管理サービス「MOVO Fleet」を開発し、物流業界のお客様に対して、車両管理の効率化を支援してきました。

昨今、2024年4月1日に施行される働き方改革関連法で「自動車運転業務における時間外労働時間の上限規制」※が適用されることに伴い、物流業界では長時間労働の是正や更なる業務効率化が求められており、その実現にはDXの推進が必要と考えられています。

このような環境を踏まえ、東京海上日動・東京海上ディーアール・Hacobuの3社は、法人 DA で取得した運行データを、Hacobu が提供する物流DX支援のアプリケーション群「MOVO」でも活用できることとし、お客様のDX推進を支援する新サービス「MOVO Fleet×法人 DA 連携プラン」を開発しました。

※自動車運転業務の時間外労働に対して年960時間という上限が適用されるもの。

2. 「MOVO Fleet × 法人 DA 連携プラン」の概要

(1) 概要

新サービスは、法人 DA の機能に加え、下記に記載の MOVO Fleet の機能をご利用いただける MOVO Fleet 連携プランとなります。また、別途専用端末を設置することなく、法人 DA で提供しているドライブレコーダーのデータが連携されることで、MOVO Fleet による車両管理の効率化・配送状況の可視化機能を利用できます。

東京海上日動、東京海上ディーアール、Hacobu の 3 社で協力し、法人 DA のご契約から MOVO Fleet のご契約までスムーズに手続きできる体制も構築しています。

【機能一覧】

	前方1カメラ型端末		2カメラ一体型端末	
	法人DAのみ	法人DA +MOVO Fleet	法人DAのみ	法人DA +MOVO Fleet
事故発報機能	○	○	○	○
後方撮影機能(*1)	×	×	○	○
安全運転診断	○	○	○	○
ヒヤリハットマップの作成	×	×	○	○
車両位置把握	×	○	○	○
日報作成	×	○	○	○
走行データ確認	△ (事故時のみ)	○	○	○
配送計画ダッシュボード(*2)	×	○	×	○
自動着荷記録	×	○	×	○
取引先へのシステム画面共有	×	○	×	○
CO2排出量目安算出	×	○	×	○
モバイルコントローラー(*2)	×	○	×	○

(*1) フロントガラスから車内を通して後方を撮影します。

お車の形状(リアガラスの大きさ等)や、同乗されている方の着座位置により、撮影範囲が限られることがあります。

(*2) 別途オプション料金がかかります

今回開発した新サービスを通じて、MOVO Fleet による物流 DX への貢献と、法人 DA による事故時の安心・安全の提供の双方を実現します。

(2) サービス対象、サービス利用料

東京海上日動の事業者向けの自動車保険にご加入いただき、その特約である法人 DA をご契約いただいたお客様が本サービスの対象です。該当のお客様は、MOVO Fleet を 1 台あたり初回登録料 2,200 円(税込)、システム利用料月額 990 円(税込)でご利用いただけます。

(3) サービス提供開始時期

2022 年 10 月 3 日以降に順次提供します。

3. 今後について

Hacobu が提供する MOVO Fleet 以外のサービスと法人 DA の連携など、更なるサービス向上に向けて協業を検討しています。

東京海上日動と東京海上ディーアール、Hacobu は、保険事故データやリスクコンサルティングのノウハウ、物流ビッグデータを活用し、物流業界の経営課題解決に寄与するソリューションの開発を通じて、より安全で円滑な交通社会の実現を目指してまいります。

【東京海上日動火災保険株式会社について】

- 所在地: 東京都千代田区大手町 2 丁目 6 番 4 号
- 代表者: 取締役社長 広瀬 伸一
- 創業: 1879 年 8 月
- URL: <https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

dRIVEN

本新サービスは「dRIVEN」シリーズの1つとなります。

「dRIVEN」はデータ・テクノロジーの活用を通じて新たな価値をご提供し、様々なリスクからお客様・地域社会をお守りする東京海上グループの保険商品シリーズの総称です。

(2021 年 11 月 25 日ニュースリリース:

https://www.tokiomarinehd.com/release_topics/release/l6guv3000000dnu9-att/20211125_dRIVEN_j.pdf)

【東京海上ディーアールについて】

- 所在地: 東京都千代田区大手町 1 丁目 5 番 1 号 大手町ファーストスクエア ウェストタワー23F
- 代表者: 代表取締役社長 嶋倉 泰造
- 創業: 1996 年 8 月
- URL: <https://www.tokiorisk.co.jp/>

【株式会社 Hacobu について】

- 所在地: 東京都港区三田 3 丁目 12 番 17 号 プレクスビルディング 3 階
- 代表者: 代表取締役社長 CEO 佐々木 太郎
- 創業: 2015 年 6 月 30 日
- URL: <https://movo.co.jp/>

動態管理サービス「MOVO Fleet」:

物流 DX を支援するアプリケーション群 MOVO(ムーボ)の1つで、物流業界に特化したテレマティクスサービス。車両管理の効率化で、荷主と運送会社双方のコスト削減を支援。端末は、複数の給電方法が選べる GPS トラック「ムーボ・スティック」と、GPS 機能付き通信型ドライブレコーダー「ムーボ・アイ」の 2 種があるほか、日野自動車のコネクティッドトラックは端末なしで利用可能。

https://movo.co.jp/movement_manage

以上